

漢字の組み合わせと意味

二字以上の漢字を組み合わせでできる言葉を、「熟語^{じゅくご}」といいます。熟語には、訓で読むと意味が分かりやすくなるものがあります。訓で読んだ漢字の組み合わせから、熟語の意味を考えてみよう。

◎上の漢字が下の漢字を修飾^{しゅうしよく}するもの

「海岸」という熟語は、「海」と「岸」という漢字でできています。

これらを訓で読むと、「海(うみ)」と「岸(きし)」になります。これを一つの文にすると、「海の岸」になり、上の漢字「海」が下の漢字「岸」を修飾しています。

このことから、「海岸」という熟語は、「海の岸」という意味だと分かります。

〔例〕	竹林	竹(たけ)	+	林(はやし)	竹の林
	青空	青(あおい)	+	空(そら)	青い空
	前進	前(まえ)	+	進(すすむ)	前に進む
	陸上	陸(りく)	+	上(うえ)	陸の上
	好物	好(すき)	+	物(もの)	好きな物

◎下の漢字が「――を」「――に」の意味をもつもの

「乗車」という熟語は、「乗」と「車」という漢字でできています。

これらを訓で読むと、「乗(の)る」と「車(くるま)」になり、一つの文にすると、「車に乗る」になります。

このことから、「乗車」という熟語は、「車に乗る」という意味だと分かります。

〔例〕	作曲	作(つくる)	+	曲(きょく)	曲を作る
	決心	決(きめる)	+	心(こころ)	心を決める
	着席	着(つく)	+	席(せき)	席に着く
	加熱	加(くわえる)	+	熱(ねつ)	熱を加える
	挙手	挙(あげる)	+	手(て)	手を挙げる

◎ 上下の漢字がにた意味をもつもの

「使用」という熟語は、「使」と「用」という漢字でできています。
これらを訓で読むと、「使(つか)う」と「用(もち)いる」になり、にた意味の言葉を組み合わせています。

このことから、「使用」という熟語は、「使う、用いる」という意味だと分かります。

〔例〕 通行	通(かよう)	+	行(いく)	通う、行く
計量	計(はかる)	+	量(はかる)	計る、量る
回転	回(まわる)	+	転(ころがる)	回る、転がる
連続	連(つらなる)	+	続(つづく)	連なる、続く
寒冷	寒(さむい)	+	冷(つめたい)	寒い、冷たい

◎ 上下の漢字が反対の意味をもつもの

「大小」という熟語は、「大」と「小」という漢字でできています。

これらを訓で読むと、「大(おお)きい」と「小(ちい)さい」になり、反対の意味の言葉を組み合わせています。

このことから、「大小」という熟語は、「大きいことと、小さいこと」という意味だと分かります。

〔例〕 強弱	強(つよい)	+	弱(よわい)	強いことと、弱いこと
軽重	軽(かるい)	+	重(おもい)	軽いことと、重いこと
勝敗	勝(かつ)	+	敗(やぶれる)	勝つことと、敗れること
高低	高(たかい)	+	低(ひくい)	高いことと、低いこと
集散	集(あつまる)	+	散(ちる)	集まることと、散ること



次の熟語^{じゅく}の意味を、あとの の中から選び、記号で答えよう。

① 着席

② 強弱

③ 竹林

④ 連続

⑤ 計量

⑥ 好物

ア	量を計る	イ	竹の林
ウ	物が好き	エ	席に着く
オ	好きな物	カ	竹が林になる
キ	連なる、続く	ク	着いた席
ケ	計る、量る	コ	強いことと、弱いこと

⑥	⑤	④	③	②	①



次の熟語^{じゆく}は、どのような漢字の組み合わせでできていますか。あてはまるものを、あとの□の中から選び、記号で答えよう。

① 勝敗

② 作曲

③ 回転

④ 加熱

⑤ 大小

⑥ 海岸

⑥	⑤	④	③	②	①

ア 上の漢字が下の漢字を修飾^{しゅうしやく}するもの

イ 下の漢字が「――を」「――に」の意味をもつもの

ウ 上下の漢字がにた意味をもつもの

エ 上下の漢字が反対の意味をもつもの



次の熟語^{じゅく}の意味を、あとの の中から選び、記号で答えよう。

① 計量

② 連続

③ 好物

④ 強弱

⑤ 竹林

⑥ 着席

ア	計る、量る	イ	着いた席
ウ	席に着く	エ	強いことと、弱いこと
オ	竹の林	カ	物が好き
キ	量を計る	ク	連なる、続く
ケ	竹が林になる	コ	好きな物

⑥	⑤	④	③	②	①



次の熟語^{じゆく}は、どのような漢字の組み合わせでできていますか。あてはまるものを、あとの□の中から選び、記号で答えよう。

① 大小

② 回 転

③ 海 岸

④ 加 熱

⑤ 勝 敗

⑥ 作 曲

⑥	⑤	④	③	②	①

ア 上下の漢字がにた意味をもつもの

イ 下の漢字が「――」を「――」に「」の意味をもつもの

ウ 上下の漢字が反対の意味をもつもの

エ 上の漢字が下の漢字を修飾^{しゆしやく}するもの



次の熟語^{じゆく}の、意味をあとの中^{ちゆう}から、どのような漢字の組み合わせ
でできているかを□の中から選び、記号で答えよう。

① 決心

② 寒冷

③ 前進

④ 軽重

④	③	②	①	意味
				組み合わせ

ア 前に行くことと、進むこと イ 寒い、冷たい
ウ 軽いことと、重いこと エ 心を決める
オ 決まることと、心のこと カ 冷えて寒い
キ 重いものを軽くする ク 前に進む

⑥ 上の漢字が下の漢字を修飾^{しゆしよく}するもの
⑤ 下の漢字が「――」を「――」に「」の意味をもつもの
④ 上下の漢字が似た意味をもつもの
③ 上下の漢字が反対の意味をもつもの



次の熟語^{じゅくご}の、意味をあとの中^{ちゅう}から、どのような漢字の組み合わせ
でできているかを の中から選び、記号で答えよう。

① 前進

② 決心

③ 軽重

④ 寒冷

④	③	②	①	意味	組み合わせ

ア 心を決める イ 重いものを軽くする
ウ 寒い、冷たい エ 前に行くことと、重いこと
オ 前に進む カ 決まることと、心のこと
キ 冷えて寒い ク 軽いことと、重いこと

⑥ 上下の漢字が反対の意味をもつもの
⑤ 下の漢字が「――」を「――」に「」の意味をもつもの
④ 上の漢字が下の漢字を修飾^{しゅうしよく}するもの
③ 上下の漢字がにた意味をもつもの



次の熟語^{じゆく}の意味をア、イから選び、記号で答えよう。また、同じ漢字の組み合わせでできている熟語を、あとの□の中から二つずつ選んで書こう。

① 使用

ア 使う、用いる
イ 用いた物を使う

② 青空

ア 青い空
イ 空が青い

③ 高低

ア 低いものを高くする
イ 高いことと、低いこと

④ 挙手

ア 手を挙げる
イ 挙げた手

陸上	通行	乗車	集散
着席	計量	海岸	勝敗

④		③		②		①		意味
								熟語



次の熟語^{じゆく}は、どのような漢字の組み合わせでできていますか。あてはまるものを、あとの□の中から選び、記号で答えよう。また、それぞれの熟語と同じ漢字の組み合わせでできているものを、□の中から選んで書こう。

① 通行

② 乗車

③ 集散

④ 青空

④	③	②	①	
				組み合わせ
				熟語

ア 上の漢字が下の漢字を修飾^{しゆしやく}するもの
イ 下の漢字が「――」を「――」に「――」の意味をもつもの
ウ 上下の漢字がにた意味をもつもの
エ 上下の漢字が反対の意味をもつもの

好物

勝敗

計量

着席

次の熟語じゆくの中に、一つだけ他とちがう漢字の組み合わせでできているものがあります。それを選び、記号で答えよう。また、残りの三つの熟語に共通する漢字の組み合わせを、あとの□の中から選び、記号で答えよう。

①		②		③		④	
ウ	ア	ウ	ア	ウ	ア	ウ	ア
前進	海岸	高低	軽重	加熱	集散	挙手	連続
エ	イ	エ	イ	エ	イ	エ	イ
寒冷	竹林	強弱	陸上	決心	作曲	使用	回転

④	③	②	①	
				ちがうもの
				共通する組み合わせ

- ㊦ 上の漢字が下の漢字を修飾しゆしよくするもの
- ㊩ 下の漢字が「―」を「―」に「―」の意味をもつもの
- ㊪ 上下の漢字が似た意味をもつもの
- ㊫ 上下の漢字が反対の意味をもつもの